

令和3年度大船高等学校不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 項目・目標別実施結果

項目	目標	実施結果と目標達成状況
法令遵守意識の向上	教育公務員としての自覚を高め、信用失墜行為を未然に防止する。	・令和3年10月に事故防止研修を行い、具体的な事例を通し、教育公務員としての自覚を高め、事故防止に繋げたことにより、事故は起こらなかった。
職場のハラスメントの防止	人権に配慮し、セクハラ、パワハラ行為を未然に防止する。	・令和3年10月に事故防止研修を行い、職場のハラスメント防止に対する職員の意識向上を醸成することができ、人権に係わる事故は起こらなかった。
生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	わいせつ・セクハラ行為の未然防止について当事者意識を持って取り組む。	・令和3年11月に事故防止研修を行い、不祥事根絶に向けた取り組みを行ったことにより、事故は起こらなかった ・関係のDVDを視聴し、職員間で問題点等を協議し、当事者意識を持った校内研修を行った。
体罰・不適切な指導の防止	教育者としての自覚を持ち、生徒の人権を尊重し、体罰・不適切な発言指導を未然に防止する。	・令和3年7月に事故防止研修を行い、不適切な生徒対応について、職員の意識向上を図ったことにより、事故は起こらなかった。
入学者選抜、成績処理等の適切な事務処理	入学者選抜に係るデータ管理及び成績処理や調査書作成等での事故を未然に防止する。	・令和3年6月と12月に事故防止研修を行い、情報の対策重要度を意識した適切な情報管理などについて、職員の意識向上を図った。 ・成績処理のマニュアルを見直し、事故防止につなげる。

○ 令和3年不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和4年度に取り組むべき課題

(学校長意見)

- ・定期的に事故防止研修を実施したことにより、事故防止につなげることができた。
- ・次年度も事故は絶対に起こさないという決意のもとに、不祥事防止会議を中心に、事故防止に向けた検討・検証の取り組みを行う。